

# 熊本県感染症情報 (7月19日～7月25日)

KKT 熊本県民テレビ 医療サイト事務局

◆◆◆今回も感染性胃腸炎、引き続きヘルパンギーナ、手足口病の報告が多いです◆◆◆

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	1	0	百日咳	1	6
RSウイルス感染症	1	0	ヘルパンギーナ	136	167
咽頭結膜熱	8	10	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	67	72
A群溶血性連鎖球菌 咽頭炎	30	16	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	166	220	流行性角結膜炎 (はやり目)	14	10
水痘	42	54	細菌性髄膜炎	0	0
手足口病	129	144	無菌性髄膜炎	3	0
伝染性紅斑 (りんご病)	36	64	マイコプラズマ肺炎	3	0
突発性発しん	41	39	クラミジア肺炎	0	0

- 感染性胃腸炎は、報告数 166件(前週報告数 220件)と減少。  
地区別では、菊池、山鹿、人吉に多く報告がみられる。  
年齢別では、7～12ヶ月及び1歳の20件を最多に幅広い年齢層から報告されている。
- ヘルパンギーナは、報告数 136件(前週報告数 167件)と減少。  
地区別では、天草、菊池、宇城に多く報告がみられる。  
年齢別では、1歳の38件を最多に、10～14歳以下からの報告である。
- 手足口病は、報告数 129件(前週報告数 144件)と減少。  
地区別では、菊池、八代、山鹿に報告が多くみられる。  
年齢別では、1歳の37件を最多に、主に9歳以下からの報告である。

<b>腸管出血性 大腸菌感染症 (O157など)</b>	免疫力や体力の面から、乳幼児や高齢者はこの感染症にかかりやすく、重症化しやすいので、特に注意が必要です。症状には、個人差がありますが、下痢、腹痛、血便、発熱などがみられます。特に血便がみられた場合は、医療機関を受診して下さい。
	《 感染防止のための注意点 》 ① トイレの後や調理前に必ず手洗いをする。 ② 生で食べる野菜などと、加熱する肉などを一緒に調理しない。まな板や包丁などを別々にする。 ③ 加熱調理を十分におこなう。 ④ 調理器具を清潔に保つ。 ⑤ 焼肉等をする時は、肉を焼く箸と食べる箸を別々にする。

## ◆◆◆年齢別発生状況 (インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0～5ヶ月	6～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳以上	
インフルエンザ	1														1							
小児科定点年齢	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20歳以上							
RSウイルス感染症	1			1																		
咽頭結膜熱	8	1	2	3	1				1													
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30		2	1	7			6	3	3	1	4	3									
感染性胃腸炎	166	4	20	20	15	9	13	18	17	13	7	3	17	2	8							
水痘	42		4	5	9	11	4	6	1				1		1							
手足口病	129	1	8	37	36	20	11	9	1	3	1	1		1								
伝染性紅斑	36		2	4	4	5	4	7	3	1	1	2	2		1							
突発性発しん	41	1	21	16	2				1													
百日咳	1													1								
ヘルパンギーナ	136	1	14	38	29	15	14	14	6	1	1		3									
流行性耳下腺炎	67		1	8	11	16	7	6	6	6	4	1	1									
眼科定点年齢区分	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上		
急性出血性結膜炎	0																					
流行性角結膜炎	14						1									2	1	1	6	1		2
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳以上					
細菌性髄膜炎	0																					
無菌性髄膜炎	3		1	2																		
マイコプラズマ肺炎	3		2	1																		
クラミジア肺炎	0																					